

さくら保育園廃園後の方針について

～川島町公共施設個別施設計画より抜粋～

人口減少による税収減や施設利用者の減少、少子高齢化に伴う義務的経費の増大等により、公共施設の維持管理に充てられる財源は限られ、現在の施設を将来にわたり維持し続けることは困難となります。そのため、全ての公共施設の状況を把握し、長期的な視点をもって更新、複合化等の適正化及び長寿命化を計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設を効率的に活用し、公共サービスを持続的に提供し続けられるよう、経営的な視点に基づく取組が不可欠であることから「川島町公共施設個別施設計画」を策定しました。

子育て支援施設

施設分類			2020年度 延床面積総量 (㎡)	削減延床面積（㎡）					2055年度 延床面積総量 (㎡)			
				2021～29	2030～39	2040～49	2050～55	削減総量				
②子育て支援施設			3,709.90	▲ 1,349.82	▲ 190.20	▲ 119.24	▲ 850.64	▲ 2,509.90	1,200.00			
施設名	建築 年度	構造	築年数	延床面積 (㎡)	年次計画				現施設の 目標耐用年数	将来方針		
					2021～29	2030～39	2040～49	2050～55				
けやき保育園	1980	RC	45	850.64	集約化の検討・実施 大規模改修の実施	適切な維持管理・民営化の検討			－	民営化 （譲渡）		
さくら保育園	2004	RC	21	1,349.82	集約化の検討・実施	機能廃止 施設除却・売却			－	廃止 （除却・売却）		
どいむくらぶ	1972	W	53	190.20	適切な維持管理		除却、跡地利用 の検討・実施		－	廃止 （跡地利用・ 売却・譲渡）		
子育て支援総合センター かわみんハウス	1980	RC	45	1,200.00	適切な 維持管理	移転・複合化・ 更新の 検討・実施	適切な維持管理		大規模修繕の 検討・実施	適切な維持管理	47	維持
つばさ南学童クラブ	2019	W	6	119.24	適切な維持管理		あり方 検討	検討結果に応じた対応 （譲渡・除却・跡地利用 等）		－	廃止 （売却・譲渡）	

- ・保育園は、川島町における将来の公立保育園の方向性に関する基本方針に基づき、1園に集約化します。けやき保育園は、集約化により法定耐用年数を超えて使用することから、令和8・9（2026・2027）年度に大規模改修による延命化を実施し、今後、民営化の検討も行います。
さくら保育園は、集約化により廃止し、今後5年以内に既存施設を除却または売却します。